

みんなのSDGs

町の発展に向けた取り組みを

地域の皆さんとともに

福島信用金庫 桑折支店の皆さん

福島信用金庫 SDGs 活動方針

1 地域経済

- ・経営支援、創業支援
- ・地域創生支援ローン など

2 地域社会

- ・特殊詐欺防止への取り組み
- ・地公体との包括連携協定の締結 など

3 地域環境

- ・地球温暖化防止対策推進の「福島議定書」への参加
- ・ペーパーレス化への取り組み など



ふくしんSDGs サポートローン

エコカーに買い換えるなどの、SDGsの取り組みを行う事業者向け融資を創設し、地域全体をサポートしています。

令和2年4月、県内にある8つの信用金庫は、SDGsを推進する地域社会の一員として、県内の地域経済の持続的発展に取り組むことを目指す「共同宣言」を行いました。3つの活動方針と11のゴールを設定し、さらなる地域の発展を目指して活動しています。

「共同宣言」の翌年には、福島信用金庫と三井住友海上、そして町の3者間で「地方創生SDGsに関する包括協定」を締結し、住民が住み続けられる魅力ある町づくりを実現する力強いパートナーシップを確立しました。

桑折支店では、経営支援はもとより、特殊詐欺防止活動、地球温暖化防止対策推進の「福島議定書」への参加など、さまざまな活動に尽力しています。今後は、SDGs推進企業を支援する「町SDGs登録認証制度」を、町と協力して推し進め、登録事業者を増やしていきたいと話す秋葉一彦桑折支店長。町民や町内事業者と関わりの深い桑折支店の職員の皆さんから、SDGsの輪が広がっています。

【編集後記】

▶町産食材活用校給食提供事業で試食をしました。ロイヤルピーチポークは肉厚でも柔らかく、野菜はシャキッと甘く、町産食材の「おいしい」を存分に味わうことができました。伊達崎小5年生によるオリジナルピザ開発でも町産食材をフル活用。どんなメニューにもマッチする町の食材の魅力を改めて感じました。小さいころに食べた給食などの記憶は、大人になっても覚えているものです。今回の体験で郷土愛が生まれれば良いかと期待しています。

◆人口（前月比）7月1日付

人口	計	11,316人	(-18)
※住民基本台帳/外国人含む	男	5,491人	(+1)
	女	5,825人	(-19)
世帯数		4,605世帯	(+3)
転入	21人	出生	3人
転出など	21人	死亡	21人

◆今月の納税

- ・町県民税（普通徴収2期）
- ・国民健康保険税（普通徴収2期）
- ・介護保険料（普通徴収2期）
- ・後期高齢者医療保険料（普通徴収1期）

期限 **8月31日**迄

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付/印鑑登録/マイナンバーカード交付など窓口延長（毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。）

※当日下午5時までに税務住民課（☎582-2114）へ要予約。